

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を活用した地域活性化に向けて（案）

レガシー創出に向けた施策

【スポーツを起点とするレガシー】

スポーツ参加人口の拡大

- スポーツ実施率の向上
(特に女性や障がい者のための環境整備)
- 学校運動部活動の環境の充実

地域の施設利用の促進

- 広域連携によるイベント・合宿誘致
- リノベーションによる魅力/収益の向上

スポーツツーリズムの促進

- スポーツコミッションを中核とした広域連携
- スポーツイベントや大会・合宿の誘致

【地域のグローバル化】

ホストタウンの推進と地域の中小企業を架け橋とした国際交流の促進

- できる限り多くの参加国・地域がホストタウンを通じて地域とつながり、歓迎されるべき
- 地域の中小企業の海外の取引先や支社等とのつながりを活用した国際交流を推進

子供の英語教育の推進

- 子供たちが世界とつながり、世界を意識できる環境整備
- そのための基礎となる英語教育を強力に推進

観光消費の拡大

- 商店街におけるクレジットカード対応の普及など、消費の拡大に向けた基盤整備

【地域の強みの発掘・再興・海外発信】

中小企業等が活躍できる環境の整備

●オリパラ関連調達マッチングシステム（仮称）

東京2020大会の調達に中小企業やベンチャーが参加できるシステム・環境の整備

●オリパラ関連サービス等提供者認証スキーム（仮称）

2020年以降も受注機会が拡大する仕組みの構築。
具体的には大会における物資提供につき、世界へ発信できるスキームの構築。

戦略的な対日直接投資・海外輸出の拡大

- Japan Regional Conferenceやグローバルベンチャーサミット等を通して対日直接投資を促進
- 海外の高付加価値案件獲得のための戦略立案
- 特に、調達に関する情報収集やマーケティングのノウハウ、企業の相性評価方法等を周知するためのウェブサイトを構築し、中小企業も参加できる環境を整備

全国における「働き方改革」の普及

- ロンドン大会の事例を参考にテレワークを促進

2020年レガシーの継続と更なる発展

○スポーツツーリズムの促進、地域の受入環境整備による観光客のさらなる増加や地域のブランド価値向上・マーケティング

○地域中小企業における、スポーツ等新たな産業分野のイノベーション促進による地域経済の活性化

○子供たちの英語教育や国際交流による、世界との強固なつながりを通じたグローバル化のさらなる加速等

東京2020大会を契機とした機運醸成

- スポーツの推進
- 地域の強みの発掘・発信
- グローバル化の推進

toward 2020

beyond 2020

レガシー創出に向けた仕掛け

オリパラを通じた地域活性化推進プラットフォーム（仮称）の創設

地域活性化推進官民連携会議（仮称）

オリパラを契機とした地域活性化に向けた情報共有のための会議を開催。**関係省庁の施策情報**を一元的に把握し、活用できるようにするとともに、施策間の有機的な連携を図る。

構成員：**関係府省庁、経済界、地域等**の関係者

オリパラ地域活性化実行タスクフォース（仮称）

意欲ある自治体や民間企業等が連携し、**自発的な課題解決を進めていくための仕組み**を構築。関係府省庁が**施策情報の提供**などで効果的に支援。

推進主体：**各種関係団体**（オリンピック・パラリンピック等経済界協議会、2020年オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合、商工会議所、ジェトロ、クールジャパン機構、DMO等）

開催方法：**テーマごと**に幹事となる企業・地域を決定

スポーツDMOネットワーク（仮称）

スポーツDMOや**スポーツコミッション**の活動を支援するための**情報基盤**を構築。

ネットワークの機能

- ①人の活用：地域と人材のマッチング
- ②モノの活用：施設利用・広域連携促進
- ③予算の有効活用：共通ツールの提供
- ④情報の活用：ノウハウ・ビッグデータ等
- ⑤ナレッジの活用：機能の複合的活用を促進